

最終案内

2024. 4.16 発信

牧野富太郎の世界を巡る

…故郷佐川町と牧野植物園…

担当: 班長会

「植物分類学の父」牧野富太郎博士の故郷・佐川町の生家跡周辺の町並みを歩き、そのルーツを感じるとともに、牧野博士を記念した高知県立牧野植物園を訪れ、約 3000 種類もの植物たちが見せる美しい姿を観察したいと思います。牧野植物園は、自然に近い状態で多様な植物を見ることが出来、ドラマで登場したスエコザサやバイカオウレンはじめ、博士が命名した様々な草花が表示され、牧野富太郎の世界を十分に感じることが出来ます。また、近年日本一の清流と言われる仁淀川にかかる沈下橋を歩いたり車窓見学を楽しみ、大杉や土柱など、高知県や徳島県の自然を満喫したいと思います。

【日 時】 2024年5月23日(木)～24日(金)

【行 先】 高知県～徳島県

【集合時間】 5月23日(木) **8:00 時間厳守!** *8:10 バス出発

【集合場所】 JR 新大阪駅 1 階(正面口)階段下

【参加費】 25,000 円 *バス代高騰により、バス代の一部負担分を含みます。

【利用バス】 大型バスと中型バス

【宿 泊】 亀の井ホテル高知 ☎: 088-892-1580 住所: 高知県吾川郡いの町波川 1569

【行程予定】

1 日目 行程(353km)

JR 新大阪駅＝淡路島南 PA＝吉野川 SA(昼食)＝名越屋沈下橋＝水辺の駅・あいの里＝2 グループに分かれて佐川町散策(伊藤蘭林寺子屋・名教館・牧野富太郎ふるさと館・金峰神社・司牡丹)＝宿舎(泊)

2 日目 行程(325 km)

宿舎＝高知市内車窓見学＝高知県立牧野植物園(見学・昼食・班長会)＝杉の大杉＝阿波の土柱＝淡路 SA＝JR 大阪駅(解散)



スエコザサ



牧野富太郎ふるさと館



ガンゼキラン

【持 参 品】 初日の昼食(SA での購入は不明のため、事前準備をおススメ)、飲み物、敷物、雨具、着替類、健康保険証、常用薬、サブザック、ハイキングスタイル
*宿にはアメニティが、揃っています。

【牧野植物園で見ごろの花】…5 月～6 月見頃の植物

カマヤマショウブ、ヒメアジサイ、トビカズラ、ガンゼキラン等

【その他】 ① キャンセルの場合、実損発生があればご負担お願いします。

② 2 日目のお弁当・お茶は、水辺の駅「仁淀川にここ館」で調達。

③ 行程の進捗状況、交通渋滞、天候等でコース変更する場合があります。

【参加者確認】 現在の参加者は64名です。変更があれば、各班長さんは4月26日迄に6班田中班長に参加者名簿の再報告をお願いします。

【参加費徴収】 参加費 25,000 円を各班で集金し、5 月 10 日に会計担当 3 班の下埜さん、辻野さんにお渡しください。

